



### 有意義な冬休みを!

みなさんにとってこの1年はどうでしたか? 中学生活にもすっかり慣れ、新しい人間関係を築き、自分なりに考えたり、悩んだりしながら少しずつ成長してきたことと思います。ぜひ、自分自身で今年を振り返ってみて下さいね。

そして、冬休み。もうすぐ 2023 年が終わります。心も体も成長して新しいスタートができるように、冬休みを一日一日大切に過ごして下さい。

### 思春期講座『生と性の学習会』

12月5日にゆたか助産院の吉田みち代先生をお招きして、「生」と「性」についてわかりやすくお話をいただきました。自分自身の体のこと、心のこと、学年の仲間や、周りの大人の想いなどについてゆっくり考え、今までの自分を振り返る良い機会になったと思います。みなさんの感想をいくつか紹介します。



自分の知らなかったことを詳しく知ることができ、改めて自分の心と体を大切にしたいと思いました。自分の誕生日には、これからしっかり親にも感謝して、命をつないでいきたいと思いました。友達と過ごす時は、相手の気持ちを考えて生活していきたいです。

自分が生まれてくる確率が35億分の1と知って、とっても貴重な存在なんだと思いました。「痛いことがあると叫んでいたお母さんが、子どもが産まれた時には何も言わなかった」という話を聞いて、どれだけ自分の子どもを大切に思っているかが分かりました。同一人物だとは思えないほどだったらしいので、考え方が変わりました。

私は、父や母にいろいろやってもらっているけど、これまであまり感謝の言葉を言うことがなかったです。でも、今日のお話を聞いて、ここまで大事に育ててくれていることに感謝の言葉を言いたかったです。また、友だちや周りの人たちもみんな、誰かに大事にされていることが分かり、もっと大切に接していきたいと思いました。

命の大切さを改めて感じる事ができてよかったです。知っていることもありましたが、知らないこともあり、たくさん話を聞くことができました。自分のことを思ってくれている親や兄弟、姉妹がいることはとてもすごいことなんだと思いました。「愛し愛される」ことは当たり前ではないし、簡単でもないけど、当たり前のようになっている身近な人を、もっともっと大切に愛していきたいなと思いました。

助産師の仕事は大変なこともあるけど、命の尊さに触れることができる、とても温かい職業なんだなと思いました。特に大変だと思ったところは、お産の連絡が来たら、今からやろうとしていることや、今していることをすべてやめて、病院やその人の家に向かわなければならないところです。でも、お話にあった通り、とてもやりがいのある仕事なんだと思いました。



### 【今後の予定】

\*冬休み中、学校で勉強したい人は、12月25日~27日の8:30~10:00まで1年1組で学習できます。

12/25	月	冬休み学習会(4階学習室A) 8:30~10:00 (~27日)	16	火	AIの授業(1組3,4限 2組5,6限)
29	木	学校閉校日(~1/3)	19	金	英語検定(放課後)
1/9	火	始業式・書き初め 11:00頃下校予定	23	火	AIの授業(1組3,4限 2組5,6限)
10	水	確認テスト(国・英・理・社・数【コンパス・定規】) 給食開始	24	水	お話ボランティア
11	木	一斉委員会	26	金	ふれあい展(~28日)
13	土	小・中学校書初め展(~14日)	31	水	火曜時間割 AI&STEAMの授業(3,4,5,6限)

■□始業式(1月9日)の予定と持ち物■□  
1限目 始業式 持ち物:記録ノート、筆記用具  
2限目 書き初め 習字道具・ペットボトル・新聞紙1日分・習字用の雑巾・提出用の書き初め1枚

### ~冬休みの課題について~

冬休みの課題	注意点	提出日
書き初め練習	練習用紙5枚から1枚提出	1月9日(火)
ウインタースクール(1冊)	丁寧に〇付け、直しをしましょう	1月10日(水)
数学、理科、社会のeライブラリーの課題	パソコンで行いましょう。	
英語覚えようプリント(ホチキスでとめた物)	繰り返し練習しましょう。	
社会 音読コーディング、おぼプリ、過去問題	全部きちんとやりましょう。	

### ~確認テスト範囲~

教科	範囲	教科書ページ数
国語	6 いにしへの心にふれる「今に生きる言葉(漢文を読む)」まで	p.174まで
英語	Unit8まで	p.86まで
理科	自然の中にあふれる生命 いろいろな生物とその共通点 身のまわりの物質 光・音・力による現象「1章 光による現象」まで	p.2~p.15 p.16~p.63 p.130~p.203 p.204~p.227
社会	地理:第2部 世界のさまざまな地域 第2章 世界の諸地域 第6節 オセアニア州まで 歴史:第1部 第1章 原始と古代の日本 第1節 「日本のあけぼのと世界の文明」の中まで	p.129まで p.39まで
数学	4章 比例と反比例「第4節 比例と反比例の利用」まで	p.152まで